

陸羽東線の利活用促進に関する検討報告書（概要）

令和5年3月 大崎市作成

1 陸羽東線の概要

- ▶ 1913年（大正2年）小牛田駅～岩出山駅間で開業（令和5年は110周年）
- ▶ 1917年（大正6年）全線開通
- ▶ 路線距離94.1km 27駅（うち大崎市に13駅）

2 利活用検討報告書策定の背景

- ▶ JR東日本による経営情報開示（2,000人未満の線区 35路線 66区間）
- ▶ 2021年の古川駅～鳴子温泉駅の平均通過人員 665人/日
- ▶ 国が設置した検討会による「ローカル鉄道の在り方提言取りまとめ」
- ▶ 地域公共交通の再構築を実現

3 陸羽東線の役割と路線を取り巻く環境

- ▶ 陸羽東線は、本市における公共交通の基軸
- ▶ 生活路線として通勤、通学および通院等に欠かせない路線
- ▶ 観光路線として鳴子温泉郷などを訪れる交流人口の拡大に寄与
- ▶ 路線の存続に向けて、市民にも危機感を持っていただく
- ▶ **生活路線**、**観光路線**、**寄り添い路線**の3つの視点で取組を推進

大崎市陸羽東線再構築検討会議
庁内関係課会議

古川、岩出山、鳴子温泉
 各地域懇談会

4 陸羽東線の存続に向けた取組

取組目標

古川駅～鳴子温泉駅の平均通過人員

2021年 665人/日 (現況値)	→	2023年 770人/日 (目標値)	2024年 880人/日 (目標値)	2025年 1,000人/日 (目標値)	→	2,000人/日 (最終目標)
--------------------------	---	--------------------------	--------------------------	----------------------------	---	--------------------

日常

- ① **エコ通勤優良事業所認証制度の普及**
 - ・職員による通勤利用の拡大
 - ・事業所等への利用の働きかけ など
- ② **二次交通の整備（利便性の向上）**
 - ・JRダイヤとの調整、駅周辺の駐車場整備 など



非日常

- ⑤ **世界農業遺産「大崎耕土」の連携による観光の推進**
 - ・大崎耕土を巡るウォーキングイベントやツアープログラムの実施 など
- ⑥ **観光地の活性化・まちの魅力向上**
 - ・市内の観光資源を学ぶ機会の提供、新たな土産品開発 など
- ⑦ **市の観光振興に向けた戦略の展開**
 - ・SNS等を通じた市の魅力発信 など
- ⑧ **利用促進イベントの開催、地域イベントとのコラボレーション**
 - ・地域イベントとのコラボレーション など
- ⑨ **企画列車の定期運行**
 - ・運行に向けたJRとの連携・協議 など



その他

- ③ **「みんな」のマイレール意識向上**
 - ・ロゴマークの作成・啓発、情報発信 など
- ④ **駅のバリアフリー化、スマート化、周辺環境整備**
 - ・JRとの連携・協議、駅周辺整備、駅舎等の環境美化活動 など
- ⑩ **列車の付加価値向上**
 - ・支払いや予約の利便性向上
 - ・陸羽東線ガチャの販売 など
- ⑪ **地域を担う若者提案の実現**
 - ・高校生タウンミーティングの開催
 - ・通学利用におけるダイヤ改正提案 など

